

さかわ通信



HIGH LIGHT

喜んでいる者たちとともに喜び、泣いている者たちとともに泣きなさい。

(ローマ人への手紙12:15)

先日、46年ぶりに高校同期の同窓会に出席することができました。同窓会は土曜日か日曜日に行われることが多いものです。牧師の私にとってそれらの日は、翌日の礼拝の準備で忙しかったり、礼拝当日と重なるため、出席できず過ごしてきました。今回は幹事さんから電話があり「勝俣くん、今、牧師さんなんですよ?同窓会の時、みんなのために祈ってくれない。」と頼まれました。母校がキリスト教系でしたから自然な流れではありますが少々意外でした。なぜかと言うと、高校時代、学校での礼拝の時間や聖書の授業の時間と言えば、多くの学生にとって眠たい時間でしたから…。

あれから46年、皆、人生の紆余曲折を通過してきました。結婚、子育て、離婚、病気、事故、親の介護など、嬉しい時も悲しい時も、それぞれの道のりでした。学生時代は、やんちゃで暴れていた友だちが、リーゼントの面影も無く、後光を発する頭になっていたり、お互いを認識するのに数秒間は必要でした。けれども、みんな穏やかな優しい目になっていました。人生の苦難が人間を成長させ丸くしてくれましたのでしょうか。いずれにせよ、神さまが見守り、支え続けてくださって再会の日が与えられたのだと感謝しました。そしてお互いの存在が愛おしく感ぜられました。帰宅すると何件かのメッセージが届きました。「祈ってくれてありがとう。卒業以来の祈りだったけど、とても心に染みました。」共感できる喜びと祈り合う大事さを味わいました。



教会夏祭り

HAPPY SUNDAY

夏がくるよ、みんな集まれ

7月19日(日)13:30~15:30



イベント

水遊び
スイカ割り
賛美集会

無料!

酒匂キリスト教会



教会夏まつり

- Happy Sunday -

今年も恒例の「教会夏祭り(Happy Sunday)」を行います。

日時は、上記案内の通りです。

小さいお子さんは水遊びや、すいかわりをします。

その後、午後2時半から3時半くらいまで、讃美と歌の会を開きます。誰もが知っている讃美歌、新しい讃美、懐かしい歌も歌いましょう。



ご家族で、或いはお友だちと、ぜひ遊びにいらしてください。費用は無料です。

酒匂キリスト教会 集会案内



- 礼拝 日曜日 11時~12時10分
- JoyJoy礼拝(日曜学校) 10時~10時40分
- ふれあいカフェ 第二火曜 11時半~14時
- 歌声チャペル 第四火曜 14時~15時半
- ぶどうの木(祈祷会)木曜 10時~11時40分
- 聖書講座 お問合せください



今回は、教会の「ふれあいカフェ」や「歌声チャペル」をに來られ、それから教会に通われ、この五月に洗礼をお受けになった方の証をご紹介します。

89歳

私はイエスさまを信じました

私の名前は、Kと申します。昭和12年3月29日生まれで89歳になりました。北九州の戸畑区に生まれ、15歳から75歳まで60年、大工として働きました。

小田原に8年前に引っ越し、マンションに一人暮らしをしています。

2025年の9月の敬老のお祝いの日に、Sさんと出会い、ふれあいカフェに誘われたのが酒匂教会に行くきっかけでした。

教会へ来て目を丸くしたことは、人々が酒も飲まないで楽しく食事をしたり、歌を歌ったりしていることでした。これは大きな驚きでした。

これをきっかけに、勝俣牧師が家を訪問してくれ、礼拝に通うようになりました。

不思議なことに礼拝を休もうという気持ちにならず、むしろ礼拝に行きたいという気持ちが強くなっていきました。Sさんをはじめ教会のみなさんがとても親切にしてくれて、みなさんに会えることが楽しみとなり、神の家族はいいなあと思うようになりました。

わたしが遣わされた父が私を引き寄せてくださらないならば、誰もわたしのもとに来ることはできません。(ヨハネの福音書6章44節)

このみことばにあるように、私は、神さまに引き寄せられたのだと思います。なぜなら、大谷選手が登板している朝でも礼拝に行かないと気持ちが悪く、テレビを切って、電動車椅子を運転し教会に向かっているのですから。礼拝で聴く話は、良く分らなかったりすぐに忘れてしまうのですが、いつも心に力が与えられます。

それまでの私は、馬と女房は三日に一度鞭打て、と言われるような時代と文化の中に生きてきました。そして、女房にも子どもにも辛く当たったり、散々迷惑をかけてきました。



ふれあいカフェの様子

ところが、礼拝で神さまの愛のメッセージを聴くうちに、自分は神さまを知らないまま生きてきてしまったことに気づき、神さまを求めて残りの人生を生きたいと願う気持ちが興されました。

使徒の働き2章37節に、
ペテロの証を聴いた人々が心を刺され、「**私たちはどうしたらよいのでしょうか。**」と尋ね、ペテロが「**罪を赦していただくために、悔い改めて、イエス・キリストの名によって洗礼を受けなさい。そうすれば、賜物として聖霊を受けます。**」とあるように、私も、どうしたらよいのでしょうかと思うようになり、洗礼を受けて神さまに罪をゆるされ、神さまの子とされる「**契りの杯（笑）=聖餐のこと**」を受けさせていただきたいと思うようになりました。葬儀やお墓のことを考えても、キリスト教会でお世話になりたいと願っています。



これからも、礼拝や集会に出来る限り参加し、みなさんと神の家族として喜び、感謝を分かち合っていきたいと思います。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

Kさんのお宅には家には今も仏壇があり、亡くなった御家族や親族のことを大事に思っておられます。それでいいのです。人がつくった「宗教」にはこだわりません。天地万物、そして自分のいのちを造ってくださった神さまを知り、イエスさまをくださるほどの神さまの愛を知り、教会の交わりの中にいたいと願われ、神さまを信じました。今は感謝の心で生活しておいでになります。本文は、さかわ通信用に一部手を加えています。

日本聖契キリスト教団
酒匂キリスト教会
牧師 勝俣慶信
〒256-0816
小田原市酒匂3-13-8
TEL 0465-47-3282

